

【資料 3】

男女共同参画センター管理事業における大規模修繕工事について

1 事業の目的

男女共同参画センターは、教育センターとの複合施設として昭和62年（1987年）に開設しましたが、建設時から40年近くが経過し、施設や設備の修繕や更新が必要となっていることから、大規模修繕を実施します。

また、当センターの建物の3階に設置されていた教育センターが令和6年（2024年）3月に南千里の吹田市総合防災センター内に移転したため、その跡の活用のための整備を行うほか、男女共同参画センターとしての機能強化や、施設の有効活用のための整備も実施します。

2 工事費

予算科目 （款）総務費（項）総務管理費（目）男女共同参画費
（大事業）男女共同参画事業（小事業）男女共同参画センター管理事業

(1) 令和7年度（2025年度）

業務名称	金額（円）	受託者等
男女共同参画センター大規模修繕工事設計業務（委託料）	18,777,000	（株）前田都市設計 期間：R7.6～R8.2

(2) 令和8～9年度（2026～2027年度）

業務内容	予算額
男女共同参画センター整備工事（工事請負費）	約7億円の見込み
男女共同参画センター整備工事監理（委託料）	

3 スケジュール（予定）

令和7年（2025年）6月	工事設計業務 業務着手（令和8年2月まで）
9月	バリアフリー吹田市民会議
11月	パブリックコメント
令和8年（2026年）6月	男女共同参画センター事務室を一時的に移転
7月	大規模修繕工事 工事着手（令和9年7月まで）
令和9年（2027年）9月	男女共同参画センター供用開始

4 工事の主な内容

壁、床、天井の張り替え、照明のLED化、トイレの洋式化等のほか、次のような内容に取り組む予定です。

(1) 旧教育センター部分

項目	説明
事務室としての整備	3階部分など、以前教育センターが使用していたフロアは、修繕工事後は都市計画部資産経営室と市民部人権政策室が執務室等として使用します。その用途に適するよう整備します。

(2) 男女共同参画センター部分

項目	説明
ア 対面相談室の新設	新たに専用の部屋を確保し、センシティブな相談内容に配慮した環境を整えます。
イ 授乳コーナーの新設	気兼ねなく使用できる授乳のためのスペースを、施設利用者の目に留まりやすい1階事務室に近い位置に設置します。
ウ 懇話室の機能をロビーへ移設	登録団体の活動備品等を収納するロッカーを、奥まった懇話室から、エントランスロビーへ移設します。また、ロビーの床面積の利用を工夫し、ロビーで短時間の打合せができるようにします。
エ 事務室や印刷スペースの拡大	市民が訪れる窓口のスペースや、市民が利用する印刷スペース等の広さを確保し、利便性の向上を図ります。
オ 設備の更新等	老朽化が進み機能が低下している空調設備を、全面的に更新します。 現在、視聴覚室のみにプロジェクターとスクリーンが設置されていますが、修繕後は会議に使用する部屋の全てに、パソコン画面等を投影する設備を設置します。 生活科学室（調理室）については、全面的な設備の入替えを実施します。
カ 貸室の見直し	使用の少ない工芸室と実験室については廃止し、新たに必要となる床面積のために使用します。

現時点での検討内容のため、今後、実施設計を進める中で変更することがあります。